

適性検査 I

注意事項

- 1 問題は **1** のみで、1～5ページに印刷してあります。
- 2 試験時間は四十五分間です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 答えはすべて解答用紙に記入し、解答用紙だけを提出してください。
- 5 答えを直すときは、消しゴムできれいに消してから、新しい答えを書いてください。
- 6 小学校名・受験番号・氏名（ふりがな）を解答用紙の決められた欄（まど）に記入してください。

1

次の資料A、資料Bを読んで、あとの問題に答えなさい。

〔丸で囲んだ数字がついている言葉には、それぞれ資料のあとに「注」があります。〕

資料A

一般社団法人「プラスチック循環利用協会」の資料によると、2018年に生産されたプラスチックの重量は、原油以外にナフサとして輸入したぶんも考慮に入れて、もとなつた原油の重量の約3%にあたるという。

一般財団法人「日本エネルギー経済研究所」の石油情報センターによると、原油から精製された石油の用途は、火力発電所で燃やして電気をつくったり家庭の暖房に使ったりする「熱源」としての利用が4割、自動車や飛行機、船などを動かす「動力源」としての利用が4割で、残りの2割がプラスチックや洗剤のような製品の原料になる。つまり、全体の8割が燃料として使われていることになる。

この数字をみて気づくのは、プラスチックの使用量を減らせば、もちろんプラスチックごみを減らす効果はあるだろうが、原油の節約にはあまりならないという事実だ。原油の使用量を減らしたいなら、全体の3%でしかないプラスチックより、燃料として使われる原油を減らすことに力を注いだほうが効果的だ。

いま考えようとしているのは、プラスチックごみを減らすことなの

か、それとも原油を節約して限られた地球の資源を守ることなのか。このふたつは無関係ではなく、両方とも大切なことではあるが、考え方の筋道としては、とりあえず分けて考えたい。そうしなければ、目的と手段に食い違いが生まれ、プラスチックごみを減らそうという一人ひとりの行いがどこに向かっているのかが、よくわからなくなる。割り切れないモヤモヤ感を抱えたまま、走り続けることにもなりかねない。

日本が進めるレジ袋有料化では、レジ袋の原料に重さにして25%以上のバイオマスプラスチックが含まれていれば、有料化の義務から免除される。バイオマスプラスチックとは、石油ではなく植物などをもとにつくられるプラスチックだということはすでに述べた。土の中や海に放置されたとき自然に分解が進む生分解性プラスチックとは違う。バイオマスプラスチックを広める目的は石油の節約や地球温暖化の抑制であって、ごみとなって環境を汚すプラスチックを減らすことではない。レジ袋有料化の指針を示す経産省・環境省のガイドラインにも、免除の理由は「地球温暖化対策に寄与する」ためと明記されている。

レジ袋の有料義務化は、いつまでもごみとして地球を汚し続けるプラスチックの使用を減らそうという文脈のなかで生まれた。バイオマスプラスチックは環境中で自然に分解されるとはかぎらず、いつまでも地球を汚し続ける。それならば、バイオマスプラスチックがこの有料化をまぬがれる免罪符のように使われるのは妙な話だ。

しかも、バイオマスプラスチックを含む製品は、複数の種類のプラスチックがまじっていることになるため、リサイクルには不向きだ。焼却すれば二酸化炭素が出るが、バイオマスプラスチックの原料となる植物は大気中の二酸化炭素を吸収しているもので、焼却しても二酸化炭素の出入りについてはプラスマイナスゼロ。だから地球温暖化を進めにくい。たしかにそういう議論はあるが、それは、プラスチックごみの削減とは別の話だ。プラスチックごみを減らすのが目的だが、ついでに、直接の関係はないバイオマスプラスチックの普及も潜りこませようという論理は、どうも納得感が薄い。

バイオマスプラスチックだろうと石油からつくるプラスチックだろうと、素材にかかわらずレジ袋は有料にする。二酸化炭素の削減は、燃料に使う8割の原油でがんばる。そのほうがレジ袋の使用を抑制する効果は高いはずだ。

プラスチックごみを減らす手段としての有料義務化だったはずなのに、石油の節約など別の目的がまぎれこんでしまっている。かりに、すべてのレジ袋にバイオマスプラスチックが25%以上まぜてあれば、有料化の義務を負うレジ袋はゼロになる。あいかわらずレジ袋の無料配布だ。これでは、石油の節約や地球温暖化の抑制にはなったとしても、プラスチックごみの減量にはならない。バイオマスプラスチックの話を潜りこませたことで、レジ袋の有料義務化を骨抜きにする道が生まれたということだ。

わずか3%にすぎないプラスチックが、「永遠のごみ」となって地

球の環境を汚し続けている。この「3%」はプラスチックごみの観点からは大きな意味をもつが、原油の使用量全体からみれば、燃料としての使用に圧倒されるわずか「3%」にすぎない。この事実も、きちんと冷静に心に留めておきたい。

(保坂直紀『海洋プラスチック 永遠のごみの行方』による)

【注】

①ナフサ……石油からつくられる軽質のガソリン。石油化学工業の原料として重要。

②免罪符……罪や責めをまぬがれるためのもの。

資料B

みなさんの組織や地域には、「こういう姿になりたい!」という将来ビジョンがありますか?

ビジョンとは何でしょうか? なぜ大事なのでしょう?

辞書で「ビジョン」を調べると、「将来の構想。展望。将来を見通す力」などと出てきます。「視力」という意味もあります。言うまでもなく、ビジョンは英単語「vision」ですが、英語には、現在から未来を見るとき言葉はいくつかあります。例えば、「projection(予測、計画、投影)」、「prediction(予報、予言)」、「prospect(見込み、見通し)」

など。これらの単語と比べると、「ビジョン」という単語には、^①能的で「こうするぞ!」という強い意志が感じられる気がします。

^② Oxford English Dictionary で vision を引くと、まっさきに「Something which is apparently seen otherwise than by ordinary sight」という定義が出てきます。ビジョンとは、他の人には見えないものが見える、という意味もあるんですね。

そして、ビジョンは「描く^{えが}」と言いますよね。でも、予測は「描く」とは言いません。ビジョンは「見えてくるもの」ではなく、「見るもの」なのだ!と思うのです。

ビジョンが重要であると思うのは、それが「向かっている行き先、目的地」を示すものであるからです。行き先がわからないのでは、進むための努力も徒労に終わってしまうでしょう。

ただし、ビジョンは「〇丁目〇番地」といった終着点の住所ではなく、「向かっていく方向」だと考えてください。私はよく「北極星のようなもの」だと言います。北に向かって進んで行きたいとき、北極星を頼りにすることが出来ます。北極星が煌々と輝き^{かがや}続けている限り、それに向かって歩いて行く限り、間違いなく北に向かって進んで行くことができます。そんな存在と役割がビジョンなのだと思うのです。

ビジョンを設定すると、どんな良いことがあるのでしょうか?

一つには、ぶれずに進んで行くことができますようになります。私た

ち一人一人も、企業^{きぎやう}などの組織も、地域も、社会や国も、ビジョンを設定することで、進んでいる自分たちの進捗^{しんしゆく}を確認^{かくにん}する物差しが手に入るからです。果たして自分たちは目指している方向に向かつて進み続けているのか? それとも少しずれてきてしまっているのか? ビジョンが明確であるからこそわかります。

また、何らかの変化を起こそうと進めていくときには、^⑤往々にして大変なことが起こります。横やりが入ることもあるでしょう。反対する人たちも出てくるでしょう。自分たちにはなんともしがたい、予想もしていなかった出来事や災害が起きるかもしれません。それでも、「私たちはあそこを目指して頑張^{がんば}っているんだよね」という、共有する土台があれば、大変な中でも進んで行くための原動力を生み出すことができます。これもビジョンの大きな役割です。

そして、現状立脚^{りつきゃく}でなく、「ありたい姿」を描くことから始める^⑥バックキャストイングの^⑦アプローチでビジョンを作ること、そうしなければありえなかったほど、大きな変化を創り出すことができるようになります。個人、企業、都市、国の例を挙げましょう。

個人の例は、昔の自分自身の話です。29歳^{さい}のとき、2年間米国に、当時の夫の留学について行くことが決まった私は、「この2年間で、何かスキルを身につけないと、帰国後の自分には居場所がないだろうな。どうしようかな、まあ、せっかく米国に行くのだから、苦手なコンプレックスのある英語を勉強しよう」と考えました。そして、「2

年間しかないし、ふつうのやり方では仕事になるような英語力は身につかないだろう。だったら、いっそ、いちばん高い目標を設定してみたらどうだろう？ それだけ頑張って進めるかもしれない。英語でいちばん高い目標と言えば……、そうだ、同時通訳だ！ 2年後に成田空港に降り立った自分は同時通訳ができるようになっていくんだ！」

と、当時の自分の情けない英語力の延長線上には決してありえない目標を設定したのでした（現状から遠すぎて恥はずかしく、だれにも言いませんでした）。

でもそのおかげで、「ではそのためには何が必要なのだろうか？ どういう力をつければよいのだろうか？」と、未来のありたい姿からバックキャストするやり方で、2年間の英語勉強法を工夫し、帰国後には実際に逐次通訳者として、数年後には同時通訳者として仕事をするようになっていました（このあたりの顛末てんまつやどうやって英語を勉強したかなどは、『朝2時起きで、なんでもできる！』（サンマーク出版）に書いています）。大事なことは、2年間の米国生活が決まったときに、「今の自分は日常会話も十分にできないから、まずは会話から始めよう。それができるようにになったら、初心者向けのコースに入って、それから……」とフォーキャスティングで考えていたら、今の自分はない、ということでした。

（枝廣淳子『好循環のまちづくり！』による）

【注】

- ① 能動的……自分から他にはたらきかけるさま。
- ② Oxford English Dictionary……オックスフォード英語辞典。世界最大の辞典。
- ③ 徒勞……むだな苦勞。
- ④ 進捗……物事がはかどること
- ⑤ 往々にして……物事がしばしばあるさま。
- ⑥ バックキャスト……未来のある時点に目標を設定していき、そこからふり返って現在すべきことを考える方法。
- ⑦ アプローチ……対象にせまること。また、その方法。
- ⑧ 逐次通訳……ある程度の長さを発言した後で、その部分をまとめて通訳していく方法。
- ⑨ フォーキャスティング……過去のデータや実績などに基づき、現状で実現可能と考えられることを積み上げて、未来の目標に近づけようとする方法。

〔問題 1〕

〔資料 A〕

「バイオマスプラスチック」とありますが、バイオマスプラスチックを使用する利点と問題点を百字以内で説明しなさい。

ただし、一まず目から書き始め、記号（、や。や「」など）も字数に数えなさい。

〔問題 2〕

〔資料 B〕

「ビジョンを設定すると、どんな良いことがあるのでしょうか？」とありますが、「良いこと」とはどのようなことでしょうか。ビジョンを説明した上で、百字以内でまとめなさい。

ただし、一まず目から書き始め、記号（、や。や「」など）も字数に数えなさい。

〔問題 3〕

〔資料 A〕

〔資料 B〕

〔資料 A〕の内容をふまえ、二〇三〇年に達成する地球環境の具体的な目標を自由に定め、国、地域、あるいは個人が取り組まなければならないことを具体的に、四百字以上四百五十字以内で書きなさい。

ただし、書き出しや改行などの空らん、記号（、や。や「」など）も字数に数えなさい。